

# 第3学年通信 No.17 (生徒の皆さん & 保護者の皆さまへ)

宮城県泉松陵高等学校33回生 <http://www.shoryo.myswan>  
2015/12/15 発行 文責 平山 元春

## 受験は団体戦 学年末考査まであと1日 センター試験まであと31日

### 朝学習プリントの紹介

3 学年では、毎週月曜日に各教員がそれぞれお互いの個性を生かして、教養を深める朝学習素材を提供しています。本日はここにその一部を紹介いたします。

ちなみに、ゆるキャラについては既に複数の大学の社会学、経済・経営学部等において研究テーマにもなっており、大学入試等の小論文のテーマとしていつ出題されてもおかしくない状況にあります。

提供者： **泉松陵高校 朝読書プリント** 平成27年12月7日発行

出典： いばらき春秋 (11月27日掲載)

#### 「ゆるキャラについて考える」

どこか愛嬌(あいきょう)があり、心和ませてくれる着ぐるみの姿とは対照的に、多くのライバル同士の戦いは、決してゆるいものではなかったようだ

▼ご当地キャラクター日本一を決める「ゆるキャラグランプリ」。今年は静岡県浜松市で行われた

▼郷土の観光PRやイメージアップに貢献している全国のマスコットキャラクター172体がエントリーし、活性化の期待を一身に担って激しい戦いを繰り広げた

▼本県(茨城県)からも32体が参加し、一部の“候補”はJR水戸駅北口ペDESTリアンデッキで、インターネット投票を呼び掛ける街頭活動を行った。実際の選挙並みである

▼一昨年は栃木県佐野市の「さのまる」、昨年は群馬県の「ぐんまちゃん」が頂点に立った。今年は浜松市の「出世大家康くん」が優勝し“北関東勢”の3連覇はならなかった。本県(茨城県)は水戸市の「みとちゃん」の154位が最高だった ※宮城県は「ざおうさま」の115位が最高

▼「数多くの人にわが街を知ってもらい経済への波及効果や知名度向上につなげたい」。自治体の切実な願いを受けて、たくさんのゆるキャラが誕生したが、もはや飽和状態ともいわれる。「家康くん」の天下を脅かすには、戦略を練り直す必要があるかもしれない。

提供者から → 宮城県からは19体がエントリー。宮城県最下位キャラクターは丸森町の「しょこ丸」(1602位)でしたが知ってますか?ちなみに、ゆるキャラのデザイン料はプロに発注すると高いと数百万円にもなるそうです。また、着ぐるみを作成するのに一体50~60万円の費用がかかるそうです。

(1) あなたの住む県や市・町に「ゆるキャラ」は必要だと思いますか? 不必要だと思いますか? (○で囲む)

必要 ・ 不必要

(2) (1)の答の理由を書きなさい。

(3) 松陵高校にゆるキャラを作ってみよう!

※優秀作品は生徒会公認キャラクターになるかも??

名取高校では生徒会キャラクター「ナトニン」が活躍中!

名前: \_\_\_\_\_

キャラクターの説明

\_\_\_\_\_

なお、生徒の意見を見てみると、(1)は「不必要」、(2)の理由は費用対効果が見込めないこと、お金があるなら他のことに回すべき、との考えが若干多いように感じました。